

浪速区

「Pleasure Park de Picnic @ Naniwa Park」

浪速区浪速公園で、地域の学校やボランティア、民間企業などが地域の賑わい創出のために出展するイベント「Pleasure Park de Picnic @ Naniwa Park」に参加しました。このイベントは、近隣にお住いの子育て世帯をメインターゲットに、気軽楽しめるイベントを通して「浪速公園」の良さを知ってもらうこと、また出展者・来場者の繋がりが生まれ、将来的に浪速区が目標として掲げる“誰もが「住みたい」「住み続けたい」と思えるまち”の実現をめざし開催されたものです。水環境保全グループでは、近くの木津川で採れた生き物の展示や、木津川の水を使った水のきれいさ調べを行いました。

開催日時 平成 30 年 5 月 26 日（土）

開催場所 浪速区塩草 1 - 1（浪速公園）

参加者数 約 80 人

当日内容 木津川の水を使った水質調査、木津川でとれた魚の展示と解説



浪速区の西端を流れる木津川は市民の方のご協力もあってきれいになり、今後も大切にさせていただくための啓発活動の一環として参加しました。



パックテストを使い、木津川のきれいさを実験しました。薬品が示す色で、今と昔の川の水質の違いは一目瞭然です！



木津川に棲んでいる水の生き物について解説しています。実際に木津川で採れた魚や亀などを展示し、子どもたちが触ることもできます。



木津川で採れたクロダイです！全長 30 cm もあり、間近でみると迫力満点です！

都島区 「大阪ふれあいの水辺づくり」

「大阪ふれあいの水辺づくり」は大阪府が主催し、水都大阪の新たな水辺の魅力づくりのために、一級河川（旧淀川）左岸の毛馬桜ノ宮公園貯木場跡の水辺を活用し、府民の方が水辺に親しみ、くつろげる空間づくりを進めています。水環境保全グループは市内河川である大川のきれいさを啓発するため、大川の水を使った水のきれいさ調べを行いました。

開催日時 平成 30 年 5 月 26 日（土）

開催場所 大川（大阪ふれあいの水辺）

参加者数 約 150 人

当日内容 大川の水を使った水質調査



都島区の西端を流れる大川は市民の方のご協力もあってきれいになり、今では緑豊かで桜の名所としても知られる川になりました。



パックテストを使い、大川のきれいさを実験しました。簡単に実験できるので、だれでも楽しく学ぶことができます。



会場は大川に接しており、砂浜や川に入って遊ぶことができ、イベント当日には地曳網による魚採りの体験も催されていました。

城東区 「関目東小学校 出前講座」

関目東小学校の東側には城北川が流れています。普段から川に慣れ親しんだ子どもたちにもっと川の事を知ってもらうために、環境局環境管理課水環境保全グループと建設局河川課が共同で、自然学習の一環として4年生向けに出前講座を開きました。環境局は川の水質に関する講義と城北川の水質を調べる実験を、建設局は城北川に関する歴史や防災についての講義とクイズ大会を行いました。

開催日時 平成30年7月18日（水）

開催場所 関目東小学校

参加者数 84人

当日内容 城北川の水を使った水質調査、城北川に関するクイズなど



大阪市内の河川の水質や棲んでいる魚について講義しています。川にごみを捨てると魚が棲めなくなってしまうことを理解してもらいました！



パックテストを使って川の水質を調査しています！色の変化を見ることで、みんな城北川のきれいさに驚いていました！



城北川はきれいでしたか！？



建設局による城北川に関するクイズの様子です。みんなおおはしゃぎで楽しんでくれていました！

西成区 「にしなりジャガピーパーク」

もと津守小学校・幼稚園にて「にしなりジャガピーパーク」に参加しました。7月下旬と夏には少し早い時期にも関わらず大変暑い日でしたが、子どもたちはタイヤやブルーシートで作ったプールで水遊びをしたり、サッカーやキャッチボールをするなど大はしゃぎでした。本イベントでは、遊び場だけではなく、学習の場としての学び場、目的にとらわれない自由な場としてのたまり場を実施しており、水環境保全グループでは木津川の水を使った水のきれいさ調べを行いました。

開催日時 平成30年7月24日（火）、31日（火）

開催場所 もと津守小学校・幼稚園

参加者数 計32人

当日内容 木津川の水を使った水質調査



木津川の説明をしていますが、みんな川の名前までご存じない様子……。めがね橋（千本松大橋）は知っているみたいです！



近くに流れている川に魚がたくさん泳いでいるなんて知らなかった！と驚いている子がたくさんいました。



パックテストをやってみて、川がきれいだと実感してくれたようです。どうして川をきれいにしたいのか、伝わったかな？

浪速区

「なんばエコプロジェクト 2018」

「なんばエコプロジェクト」は南海電鉄主催のお客様参加型環境保全イベントです。お客様に気軽にエコ活動をしていただくことで、その大切さをより深く知っていただき、なんばから環境保全の輪を広げることを目的としております。イベントではなんばパークスでろ過した再利用水を使った打ち水セレモニーや、丸太切りやエコ工作など、親子で気軽に楽しめる体験イベント「エコワークショップ」が開かれました。水環境保全グループはこの「エコワークショップ」に参加し、夏休みの自由研究にできるような、道頓堀川の水を使った水のきれいさ調べを行いました。

開催日時 平成30年7月28日（土）

開催場所 ヤマダ電機 LABI1 なんば

参加者数 約110人

当日内容 道頓堀川の水を使った水質調査



道頓堀川は浪速区の北端を流れる川で、昔のイメージから川の水が汚いと思われがちになっています。来場者の皆さんに水質の実験をしていただくことで、道頓堀川の水のきれいさを実感していただき、これからも大切にしていだけるよう啓発をしました。



パックテストを使い、道頓堀川のきれいさを調査しました。実験には長さ5cm程度のチューブを使用するだけなので、誰でも簡単に楽しく調査を行うことができます！



大阪市内を流れる河川にはたくさんの種類の魚が生息しています。大阪府が平成29年度に調査した結果を説明し、その豊かさに驚いていました！

浪速区 「ネットワーク型市民セミナー」

大阪市立生涯学習センターでは市民や地域との協働、関連組織とのネットワークなど様々な形で、市民の皆さんの学びをサポートする企画を実施しております。今回、水環境保全グループは化学物質対策グループと一緒に難波市民学習センターで、身の回りの物で簡単にできる実験や、淀川のシジミと水を使った実験を行いました。講義形式での楽しい解説もあり、自由研究の参考にもなる人気のイベントです。

開催日時 平成30年8月22日（水）、23日（木）

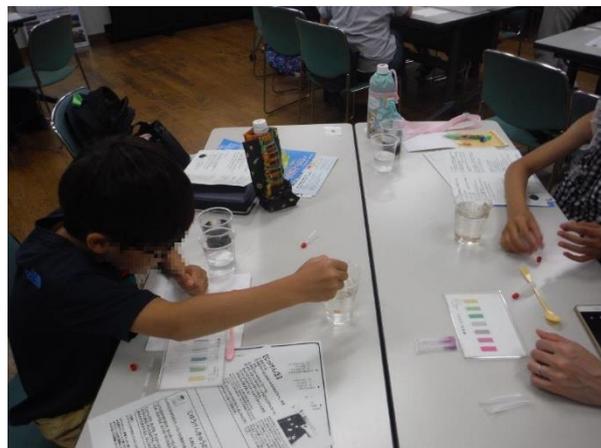
開催場所 難波市民学習センター

参加者数 計50人

当日内容 淀川の水を使った水質調査、シジミの浄化実験、コーヒーフィルターの実験など



講義形式で大阪市内の川の生き物やシジミの水質浄化の仕組みをお話ししたり、パックテストで水のきれいさを調べる実験を行いました。



水環境保全グループの講義では、パックテストを使って淀川のきれいさを調べました。昔と比べてきれいになっていることがわかるでしょうか？



淀川の干潟で採れたシジミです！川の水を日夜きれいにしてれています！



化学物質対策グループの講義では、身近な化学物質を使った実験をしていただきました。水性ペンと水を使ってコーヒーフィルターにきれいな模様を描いて楽しく学んでいただきました！

西淀川区 「第6回親子ハゼ釣り大会」

西淀川区は琵琶湖から大阪湾に流れ出る淀川の河口にある地区です。大阪湾に面していることもあり、古くから水郷のまちとして漁業が営まれてきました。そんな魚とのつながりが深い町で、水辺の町に暮らす子どもたちに、淀川でのハゼ釣りを通じて自然と触れ合っていただくためにこの大会が開かれました。水環境保全グループではたくさんの水生生物が棲む淀川の水質調査実験とシジミの浄化実験を行いました。

開催日時 平成30年9月22日（土）

開催場所 淀川河川敷（2号線淀川大橋北詰付近）

参加者数 85人

当日内容 淀川の水を使った水質調査、シジミの浄化実験



たくさん子どもたちに水質調査実験を行っていただきました！



釣った魚が泳いでいた川はきれいだったので、一安心です。



台風が通った直後ということもあり、河川敷は荒れていました。当日は晴れて無事大会を開催することができ、たくさんのハゼなどが釣れました。釣った魚の天ぷらをみんなで食べて、大会後にみんなでごみ拾いを行いました。

港区 「第44回港区民まつり」

「みんなで作って、みんなで楽しむ」をコンセプトに、区民が主体となった「区民による区民のための港区民まつり」が開催されました。様々な飲食ブースやワークショップなど、子どもから大人まで楽しめる催しがたくさんありました。水環境保全グループでは安治川の水を使った水質調査実験を行いました。

開催日時 平成30年10月7日（日）

開催場所 八幡屋公園

参加者数 107人

当日内容 安治川の水を使った水質調査



パックテストはプラスチックチューブに水を吸い取り、中に入っている薬品の色の变化で水質を調べる簡易実験キットです。どこでも誰でも、簡単に水質を調べることができます。



安治川は大阪湾に近いので、汽水域になり海川入り混じった魚が棲んでいます。今は大阪湾も上流河川も水質が改善されているため、きれいな川になっています。



当日は天気もよく、子どもから高齢者まで幅広く実験をしていただきました。

阿倍野区 「第45回あべのカーニバル」

「いいよねっ！あべの」をテーマに、阿倍野区に住む多くの人々が集まり、相互にふれあい交流ができる潤いのあるまち、「だれもが住みたい、住み続けたいまちあべの」を実感できるまちを目指して開催されました。水環境保全グループでは道頓堀川の水を使った水質調査実験を行いました。

開催日時 平成30年10月8日（月・祝）

開催場所 市立工芸高校グラウンド

参加者数 174人

当日内容 道頓堀川の水を使った水質調査



道頓堀川は昔のイメージから川の水が汚いと思われがちになっています。パックテストで来場者の皆さんに水質の実験をしていただくことで、道頓堀川の水のきれいさを実感していただくことができました！



パックテストを使って川の水質を調査しています！色の変化を見ることで、みんな道頓堀川のきれいさに驚いていました！



当日の天気は晴れで、途切れることなく訪問していただくこととなりました。たくさんの方のご参加ありがとうございました！